



生徒全員にタブレットを

多田 雄一 議員

ICT 教育



Q 推進をすべきでは

A 有効性や効果を研究の上検討する

質問（議員）

2020年小学校でプログラミング教育が必修となる。対応するための教員の研修はどうするのか。プログラミング技術者を講師にするのも有効だと思うがどうか。また授業に参考となる知育玩具も導入しては。

答弁（教育長）

教員は県の研修会に参加、準備を進めている。講師については検討する。知育玩具は有効性を検討し、導入を判断する。

質問（議員）

中学校へ生徒用タブレットを導入すべきではないか。

答弁（教育長）

効果を検証し配備を検討する。

質問（議員）

図書館や学校図書室でインターネットを整備すべきだ。

答弁（教育長）

図書館は利用者の利便性向上になるので検討する。学校図書室は現在考えていない。

その他の質問

●陸上競技場グラウンド

一般質問

町政を問う

「一般質問」とは、議員が町の行政全般にかかわるさまざまなテーマについて、町の方針や町長の考えなどを聞いたものです。一般質問は年に4回開催する定例会ごとに行います。平成29年9月定例会においては、15人の議員が29項目の質問を行いました。各議員の質問の要旨をご紹介します。（全文については、町議会ホームページの「会議録」に掲載します。）



会議録へのQRコード



早く拡げて

Q 瀬野川西側踏切の拡幅に伴い土地の取得なしに物件移転補償費を支払っているが。

A 支障物件のある土地が広島県管理の河川敷の堤であるため。

Q 堤であるならば、撤去命令が出せたのではないか。

A 広島県が命令を出さないで、踏切拡幅のためにやむを得ず原因者である町が補償金を支払った。

上下水道

Q 営業外収益が当初予算より2500万円も増収となっているがなぜか。

A 新築家屋の大幅増による新規メーターの分担金による増収である。

Q 町道6号線バイパスの整備で用地の取得をしているが、取得した延長は。

A 全線756メートルのうち、540メートルである。

Q 住宅のマスタープランを策定しているが、町営住宅の最優先課題は。

A セーフティネット（バリアフリーなど）の構築を最優先と考えている。

【審議した議案と各議員の賛否（平成29年）】

○は賛成、×は反対を表しています。

議員名	小田久美子	竹本誠	富永やよい	大高下光信	大江康子	兼山益大	下岡憲国	住吉秀公	宗像啓之	久留島元生	岡田良訓	多田雄一	崎本広美	前田勝男	佐中十九昭	審議結果	討論	掲載ページ
呉市と海田町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決	反対:佐中議員	2
平成28年度決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	可決	反対:佐中議員 賛成:大高下議員	3
「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○	可決	反対:宗像議員	2

※桑原公治議長は、採決に加わりません。

【全会一致で可決した議案】

議案名		ページ
9月定例会	人権擁護委員の推薦……再び佐々木登紀子さんを、新たに林紀子さんを推薦	2
	平成28年度水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	3
	平成29年度補正予算(一般会計、公共下水道、国保、介護)	3
	平成29年度一般会計補正予算に対する附帯決議案	2